

事業見直し提案一覧（議会関連）

No.	表題	提案の概要	備考	議会の対応等		
				現況	整理・対応方針	具体的内容
1	議会の開催を夕方や日曜日にできないでしょうか	市議会の開催が平日日中のため、仕事で傍聴にいけない市民もたくさんいると思われる。夕方や日曜日に開催することを提案するもの		大綱質疑が行われる本会議（3日間）については、午前10時から午後7時頃まで開催している。日曜日の開催事例はない。なお、議会では開かれた議事をめざしており市民が議会の情報をいつでも入手できるようインターネット中継を実施している。また、議会では本市職員の働き方改革にも協力している。		
2	公用車の台数減らしたり、マイカー通勤禁止にして欲しいです。	公用車の台数を減らすとともに※1、緊急時以外は、市議会議員、職員、教員※2のマイカー通勤を禁止することにより経費削減を図ることを提案するもの	※1 公用車の台数削減については、財政局に検討依頼済み ※2 職員、教員のマイカー通勤禁止については、総務局、教育委員会事務局に検討依頼済み	・議長、副議長が効率的に公務を行うため、公用車を利用している。 ・議員の幅広い活動が効率的に行えるよう、自家用車の利用は制限していない。		
3	議事録、議会動画作成にAI活用	市議会の動画は生配信されているが、録画編集版及び議事録の公表まで、2週間から1か月程度の期間がかかっているとして、AI活用により公表までの期間を短縮するとともに、情報を探しやすいことを提案するもの		録画中継は会議の翌日から概ね3日後（土・日・祝日を除く）、会議録は概ね次の定例会・会議までに議会ホームページにおいて公開している。		
4	市長会見（市議会）の動画、カメラ性能の向上	市長会見※1及び議会を撮影するカメラの画質が悪いとして、カメラ性能の向上を提案するもの	※1 市長会見のカメラについては、市長公室に検討依頼済み	議場カメラ（4台）は平成16年運用開始、15年経過。その間、公共放送のハイビジョン化が進み、画素数の著しい向上及びアスペクト比が16：9が標準となっていることから陳旧化は否めない。		
5	堺市職員（市議も含めた）防災への取組を進めてください（防災士取得へ！！）	自治会役員の高齢化、市職員の削減により、防災の担い手は減る一方で、特に指導ができる専門家（防災士）が必要であるとして、市職員※1（市議会議員も含め）の防災士取得の推進を提案するもの	※1 市職員の防災士取得の推進については、危機管理室に検討依頼済み	・現に防災士の資格を取得し、活動を行っている議員もいる。 ・防災士資格の取得については、議員の自主的な取り組みとなっている。		
6	選挙資金と議員報酬について	選挙活動資金の収支表※1、議員活動についての収支表やレポートの概要を公表さかいで掲載、詳細は市HPで公開することにより、市民の政治関心の向上等を図ることを提案するもの	※1 選挙活動資金の収支表の公開については、選挙管理委員会事務局に検討依頼済み	議員の活動について、政務活動費に係る収支報告書や会計帳簿等の写しを公開している。		
7	陳情者の陳述の時間帯の改善をお願いします	陳述の時間が17時を超えることもあり、子どもの迎えで15時以降は行動できないなど、陳述できる者が限られているところ、例えば陳述を13時からにするなど、時間帯の改善を提案するもの		委員会審査は、案件の性質上、①市長提出議案及び所管事務、②議員提出議案、③請願、④陳情の順に審査を行っている。また、議会改革の取り組みにより、意見陳述の制度を議会基本条例に規定したことから、意見陳述は委員会の開会中に実施している。		
8	各議員のマニフェスト進捗公開	市民が市政を身近に感じられるよう、各議員のマニフェストの進捗を概要だけでも広報さかいや市HPに掲載することを提案するもの		議員のマニフェストは、議員それぞれが管理している。		